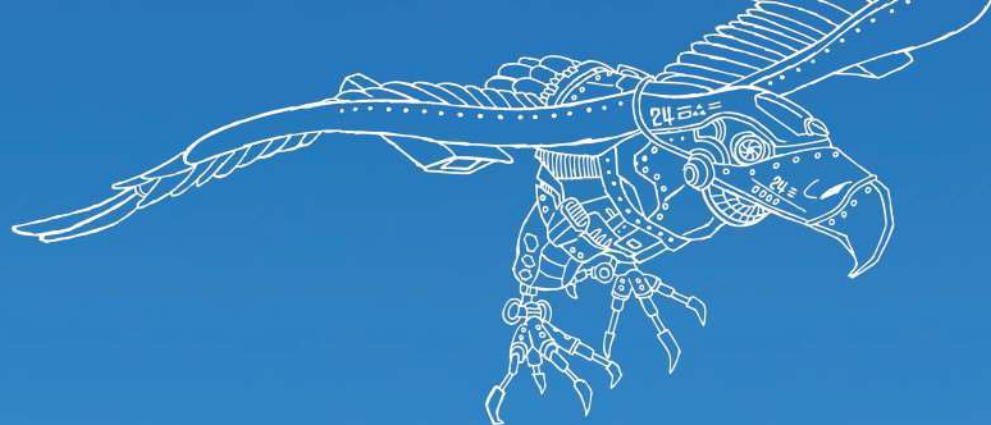




KUMAMOTO 2024

技大で、見方を味方に。

GIDAI

KUMAMOTO PREFECTURAL COLLEGE OF TECHNOLOGY
COLLEGE GUIDE



熊本県立技術短期大学校
Kumamoto Prefectural College of Technology

精密機械技術科 機械システム技術科
電子情報技術科 情報システム技術科
半導体技術科 2024 学校案内



In our 2 years

技大で、 見方を 味方に。

もっと自由に技大を使う。
視点ができれば、発想できることも増える。
技術や知識を学び、視点を増やしていこう。
人がAIや自動化の技術に使われるのではなく、
人が人を豊かにするために、
技大をもっと自由に使い、技術をもっと自由に
使いこなせる人材になろう。

技大で>>> 虫 魚 鳥
3つの目を育てる。

虫の目

複眼的に観察する目
リアルな仕事に直結する技
術を学び、即戦力にな
るために自分の力
に変えていく。

魚の目

時代の流れを見る目
最先端の設備や技術を学ぶ
ことで、世の中の変化
が見え、発想の幅
が広がる。

鳥の目

全体を俯瞰して見る目
眼の前だけではなく、高い位
置から自分を見つめるこ
とで、更に志を高め
ることができる。

CONTENTS

目次/理念/校長あいさつ	01▶02	精密機械技術科	11▶14	半導体技術科	27▶28
技大のポリシーと教育制度	03▶04	機械システム技術科	15▶18	卒業生の活躍	29▶32
技大の5つの魅力+1.0	05▶08	電子情報技術科	19▶22	年間行事・入試情報	33▶34
技大生の充実ライフ	09▶10	情報システム技術科	23▶26		

PHILOSOPHY

基本理念

熊本県産業の高度化、
高付加価値化に対応できる、
高度な技能及び知識を兼ね備えた
実践技術者を育成し、
本県の経済社会の発展に寄与する。

3つの目標

1. 地域産業に密着した人材育成機関とする
2. 地域産業界に開かれた大学とする
3. 地域産業の技術交流・連携に寄与する

沿革

1996年7月2日	熊本県立技術短期大学校条例制定
1996年9月25日	本校設置の労働大臣認可
1997年4月1日	開校（生産・産業・電子・情報）
2002年4月1日	映像システム技術科開設
2013年4月1日	学科再編（精密・機械・電子・情報）
2018年4月1日	群制度の開始
2020年4月1日	電子システム技術科を 電子情報技術科に改称
2024年4月1日	半導体技術科開設

KUMAMOTO PREFECTURAL COLLEGE OF TECHNOLOGY VISION GRAND DESIGN 2040

技大将来構想 グランドデザイン2040

「地学一体」で魅力ある大学へ

—地域産業と大学が一体となって未来の人材を育てます—

01. 多様な学生が学び、学生ファーストで多様な進路が選択できる大学
02. 地域産業から求められる人材と技術を供与し続ける大学
03. 地域の企業と連携し、地域社会に貢献する大学

熊本から挑戦しよう！イノベーションが拓く新たな社会づくりに。



私たちを取り巻く社会は大きな変革期にあると言われています。経済発展が進む中、人々の生活は便利で豊かになりました。一方、少子高齢化が進み、経済格差、地域格差が生じるとともに、持続可能な産業化の推進などの多くの社会的課題が生まれています。これらを解決するためには、産業のコメといわれる「半導体」を用いたIoT、ロボット、AI、ビッグデータなど、DXに関わる科学技術イノベーションを導入したスマートな社会の実現が必要です。この社会づくりの基盤の一つは「ものづくり」で、それを支えるのが専門の知識と技術を兼ね備えた技術者であり、それらに対する情熱や様々な課題にチャレンジするパワーを持っている若い皆さんなのです。

このような背景の下、2024年4月から台湾

の世界的半導体製造メーカーであるTSMCの熊本工場JASMが生産を開始するとともに、本学においても、新学科「半導体技術科」を開設し、既存の技術科を加えて5つの学科での教育体制を整えました。

本学では、基礎力を重視するとともに、少人数により実験・実習・演習を多く取り入れた実践的な専門教育により、確かな基礎力と専門性を身に付けることができます。

私たちは、ものづくりの世界に興味・意欲・情熱を持つ皆さんと一緒に、熊本の、日本の、世界の新たな社会づくりに熊本から挑戦したいと考えています。多くの皆さんの入学を心からお待ちしております。

熊本県立技術短期大学校 校長

尾原 祐三

+1 Generation

ここから新世代が生まれる。

ものづくりから時代を動かす
技大3つのポリシー

The new generation is born from here

“気になる”を“目指したい”に変える
技大での2年間の流れ

機械化
INDUSTRY 1.0
石炭とタービンを用いた
蒸気機関による
「産業革命」

効率化
INDUSTRY 2.0
発電機とモーターを用いた
「電気機械の発明」

自動化
INDUSTRY 3.0
「IT革命」インターネット
の普及と半導体の
縮小化

最適化
INDUSTRY 4.0
AIやIoT 積極的活用での
「スマートファクトリー」
高度知的活動

+1.0
自働化
INDUSTRY 5.0
“回復力のある”、“持続
可能な”、“人間中心の”
産業への変革

※構想段階による仮説

POLICY 01 アドミッションポリシー

「ものづくり」への興味・関心とともに、技術習得意欲を持ち、コミュニケーション力を磨いて先端技術に関わる新しい課題に積極的に挑戦する学生で、将来は地域産業の技術力向上および経済社会の発展に寄与する意欲を持っている学生を求めます。

こんな人に向いています

- ・ものづくりに興味をもっている人
- ・自分で考えたものを形にしたい人
- ・科学技術の発展に携わり成長を目指す人

POLICY 02 カリキュラムポリシー

- ・グローバル時代に対応した一般教育を行います。
- ・基礎科目から応用発展科目を系統的に学習できるカリキュラムを編成しています。
- ・知識・理解の定着を図るために、講義だけでなく実験・実習・演習を組み合わせ実践的な教育を行います。
- ・教育は少人数教育（30名以下）、実習機器は1人1台の教育環境を基本とします。
- ・学生の主体的・対話的学びを推進するアクティブ・ラーニング、学習意欲と学力向上を目指す習熟度別クラス、学生同士で学び合うグループ学習などを取り入れた教育を行います。

学修成果の評価

- ① 試験・レポート等に基づき、学修成果の到達度を厳格に評価します。
- ② 「卒業研究」においては、研究内容と卒業研究発表などにより評価します。
- ③ 2年間の学修成果は、取得単位数などにより総合的に評価します。

POLICY 03 ディプロマポリシー

本学教育の基本理念の実現のために、右に定めた9つの能力を身に付け、各技術科が定めた教育プログラムを学修し、所定の単位を取得した者に、本学の卒業を認定します。

また、卒業年度に実施する技能照査の合格者には技能士補*の称号を授与します。

※技能士補は、所属科に関連する一部の検定職種において技能検定2級の学科試験が免除されます。

9つの育成項目

- | | |
|----------|--------------|
| 1 グローバル力 | 6 コミュニケーション力 |
| 2 技術者倫理 | 7 継続力 |
| 3 基礎力 | 8 マネージメント力 |
| 4 応用力 | 9 チームワーク力 |
| 5 デザイン力 | |

基礎を学び活躍フィールドを見極める分属制度

本校では、制度改革の一環として、分属制度を導入しております。分属とは、本人の希望と1年前期の成績を基に、1年後期から各科へ振り分けることです。

I群は「精密機械技術科」と「機械システム技術科」へ、II群は「電子情報技術科」、「情報システム技術科」、「半導体技術科」に分かれます。この分属制度は、高校生にはあまり知る機会のない機械や電子・情報の専門的分野について半年間基礎を学び、理解を深めた上で進路を決めることで、将来活躍する分野を見極めることを目的とします。



技大 5+1.0 6つの魅力



5つの魅力にさらなる魅力を+1.0。技大は6つの魅力に。

- 01 BENEFIT 高就職率
- 02 BENEFIT 少人数制
- 03 BENEFIT 最新設備
- 04 BENEFIT 支援体制
- 05 BENEFIT 編入制度
- 06 BENEFIT 立地環境 +1.0

BENEFIT 01 就職率

万全の就職サポート体制で就職率 100%

創立以来 26 年中 24 年
就職率 100%

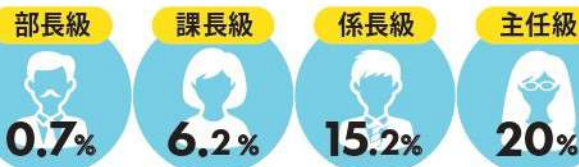
これまで県内外企業
累計約 450 社へ就職！
約 2,000 人を超える先輩達が
様々な企業で活躍しています



県内企業への
就職率 73%
県外 約 27% 県内 約 73%
2023 年実績より

半導体関連
企業就職者 **約 700 人**

就職先の役職 活躍中
※アンケート調査結果 (2021 年 9 月実施) 96 社回答



就職サポートスケジュール

学生の仕事への興味・関心を高めるよう 1 年次からさまざまな行事・カリキュラムに取り組むと共に、担任との面談や面接指導を通して就職活動をサポートしています



BENEFIT 02 少人数制

より多くの学生に専門的に学ぶ機会の創出

技大はより多くの学生が本学で学び、社会で活躍してほしいと願い、経済的に抑えられた学費と、より専門性を深めることができる少人数教育を導入しています。

経済的×専門性

入学金 授業料 **493,500 円**
※入学金 (県内) と年間の授業料

他大学との比較	県内公立大学	742,800 円
	県内国立大学	817,800 円
	私立大学 A	1,045,000 円
	私立大学 B	1,470,000 円

※2023 年度時点技大調べ

県内他大学の学費 (入学金と授業料) の 4~7 割!

1クラス 定員数 **20 名**
少人数教育できめ細やかな教育
一般的な大学 / 学科 40 名~100 名 / 専修学校 40 名程度

50:50
座学講義 実習
座学講義と実習が半々の割合!
知識を身につけ、理論を習得するために実機を使って実際に動かして理解します。スポーツと同じように繰り返し繰り返し練習することで技術を身につけていきます。

BENEFIT 03 最新設備

大手企業も導入する最新鋭設備を導入

授業や実習で使用する測定器や実習装置、自学にも使用できるパソコン、旋盤・フライス盤は 1 人 1 台完備。ノートパソコンを 1 人 1 台貸与し、オンライン授業でも活用。また、大手企業で使われる最新鋭の機械で学ぶので、就職後に即戦力となる技術を身につけていきます。



最新鋭設備例



マシニングセンタ



走査電子顕微鏡



三次元測定機

支援体制

講師陣による質の高い学習・就職サポート

全学科担任制で、きめ細やかなサポートを行います。

大手企業や大学で経験を積んだ先生たちが揃っており、学習面・就職面でも相談しやすい環境が特徴です。また、担任制だからこそ学生1人1人にしっかりと目を向けることができ、ワンツールの就職面談・面接指導を通して、1人1人の性格・適性に合った企業選びのサポートを行います。



FURTHERMORE

資格取得の支援・助成

技能検定の資格取得やTOEIC試験等も含めて、資格試験受験料の一部を助成します。

主な支援実績

技能検定

- ・普通旋盤作業
- ・機械プラント製図
- ・シーケンス制御作業
- ・フライス盤作業
- ・（機械製図CAD作業）
- ・電気系保全作業
- ・機械検査作業
- ・マシニングセンタ作業
- ・電子機器組立て作業

その他の検定

- ・機械設計技術者
- ・IoTシステム技術検定
- ・基本情報技術者
- ・TOEIC Listening & Reading 公開テスト
- ・応用情報技術者
- ・実用英語技能検定

資格助成申請者数

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
65人	40人	69人	39人	81人

※2023年度は予定



練習のサポートもします

編入制度

可能性を広げる4年生大学進学への選択肢

令和6年から熊本大学工学部（2年次）に編入学できるようになりました。また、大学の3・4年時に対応する職業能力開発大学校応用課程（2年間）へ進学することもできます。熊本大学または職業能力開発大学校を経て大学院に進学することも大きな魅力です。

EMPLOYMENT

TRANSFER

CONTINUING EDUCATION

CASE 01 熊本大学工学部に編入

※令和5年1月5日に国が認可
令和6年4月編入予定

熊本県立技術
短期大学校

2
年間

熊本大学



進学

就職

就職

SENPAI'S VOICE 先輩の声



技大での学びをさらに深めるために、機械学習に関する研究室がある熊本大学へ編入しようと思いました。
渡邊 大聖
令和5年度卒
熊本県立湯心館高等学校
普通科卒業

CASE 02
2020
2名

CASE 02
2021
9名

CASE 02
2022
7名

CASE 02 職業能力開発大学校の応用課程に進学

熊本県立技術
短期大学校

2
年間

職業能力開発
大学校応用課程

2
年間



進学

就職

就職

SENPAI'S VOICE 先輩の声



自分の好きなことを見つけてそれを突き詰められる環境が技大と職業能力開発大学校にはあると思います。
中村 叶
令和3年度卒
熊本県立球磨工業高等学校卒業
令和6年 平田機工入社

立地環境

世界的先端企業の集う恵まれた学習環境



セミコンテクノパーク内の世界的企業

- ・東京エレクトロン九州株式会社
- ・ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
- ・JASM熊本※2024年4月から操業開始（予定）
- 台湾の世界的半導体メーカーTSMC、SONY、DENSOが出資
- 日本政府が補助 4,760 億円 ●約1,700名の従業員
- 公用語は英語

期待される環境面でのメリット

- ・全国的に注目されている地域で、今後の変化が見える。
- ・世界的企業に囲まれ、日々目標を意識することができる。
- ・企業からも本学を認知してもらいやすく、内定に繋がる。
- ・本学周辺も様々な環境整備が行われていく可能性が高い。
- ・外国人の増加が考えられ、地域の国際化が期待できる。

Others

とある日の技大生の日

とある平日の情報システム科生の場合
求めれば求めるほどに
新しい技術と出会えます。

短期大学校という集中型の充実したカリキュラムでありながらも、専門特化しているので学ぶことや習得すべきスキルが明確で、無理に詰め込みすぎずに、プライベートの時間も充実させることができます。自分の色んな可能性に目を向けながら大学生活をおくっています。



夢を叶えるキャンパスライフ
～技大で過ごす 700 日分の 1 日～
動画で技大生の一日の過ごし方を
視聴することができます Scan→



学校での講義もプライベートも充実するプログラムで
勉強に明け暮れるだけでなく、友達との時間や
アルバイトの時間もあり、一日を効果的に活用できます

熊本国府高等学校 ビジネス科出身
柿本 匠
(カキモト タクミ)



Q&A 詳しい回答は熊本県立技術短期大学校のWEBサイトでも見れます



Q1 女性の入学者もいますか？

A1 例年10名前後の女性入学者がいます。

Q2 専門外学科からでもついていける？

A2 各学科の約半数は普通科出身です。

Q3 実験や実習は、どのくらいある？

A3 全履修科目の4～5割が実験や実習です。

Q4 学費について教えてください。

A4 年間39万円を、4月と10月で分納です。

Q5 学生寮はありますか？

A5 本学には学生寮はありません。

Q6 大学校まではどうやって通う？

A6 自動車・バイク5割、自転車2割、JR2割、セミコンバス1割。

Q7 サークルはありますか？

A7 学生が立ち上げ、活動を行っています。

Q8 障がい者受入の特別な配慮は？

A8 修学に必要な配慮や支援を調整します。

みんなの「学びたい」を応援する制度の活用方法

授業料免除

経済的状況などの特別な理由がある入学生・在学生在を対象にした減免制度が用意されています。ご本人様を含めたご家族の経済状況や、ご本人様の学業成績が優秀であると認められるなど、一定の条件がございます。

入学金免除制度

授業料と同様に、経済的状況などの特別な理由がある入学生を対象にした減免制度が用意されています。条件に関しても授業料同様に、ご本人様・ご家族様の経済状況や、ご本人様の学業成績が優秀であるなどといった条件がございます。

技能者育成資金融資制度

本学では、日本学生支援機構の奨学金制度は利用できません。その代わりとして「技能者育成資金融資制度」があります。この制度は、入学後、本学が発行する証明書(推薦書)をもとに授業料などに充てる資金を九州労働金庫が貸し付けるものになります。

熊本県立技術短期大学校 WEB サイト「学費・減免・融資制度・民間奨学制度」をご覧ください。



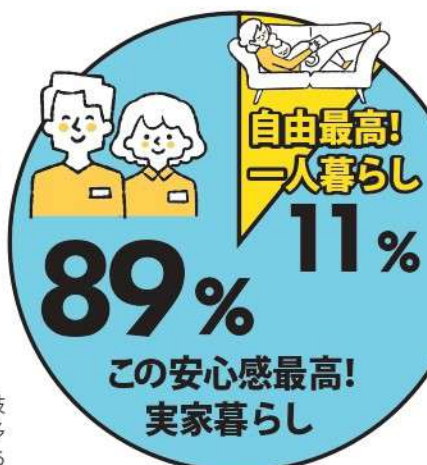
数字で見る技大生のあれこれ 公私向上

熊本県立技術短期大学校に様々な学生が通っています。生活環境も、高校時代の専攻科目も、アルバイトの過ごし方も千差万別。社会で即戦力となる専門知識や技術を習得するための技大ですが、その入り口に立つ時はみんな色んな道歩んできています。そして入学してから、専門知識・技術を身に付けてながらも、充実したプライベートを送っている様子です。

一人暮らし？
それとも
実家暮らし？

地元に着の
技大らしく、
実家が多め。

やはり地域密着している技大は地元から通う学生が多いです。近くにアパートもあるので一人暮らしでの通いも可能です。



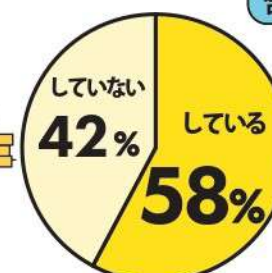
実家から技大までの距離、自立目的、一人暮らしの目的は様々な様子。

実家から通学している学生の割合の方が多いですが、県内遠方や県外から入学し、一人暮らしをしながら通っている学生も多数います。実家から通う便利さあれば、一人暮らしをする中で、計画性や、自己管理の重要性を学んでいくことなど、双方にそれぞれの魅力があるようです。

とある一人暮らし学生の生活費

収入	支出
仕送り 100,000円	家賃 46,000円
アルバイト 60,000円	食費 25,000円
	光熱費 + 水道代 8,300円
	交際費 20,000円
	積み立て NISA 2,000円
	原付ガソリン代 2,000円
合計 160,000円	支出合計 103,300円

アルバイト
をしてる？



プライベートも充実できる
技大で社会の色んな経験を
積むことができる。

金銭的な側面はもちろん、学業と並行しながら社会の経験を積んでいる学生も多いようです。一方で学業を優先してバイトをしていない人もいます。



あなたの
出身高の
学科は？



半数以上が普通科出身者。技大は専門学科以外でも大丈夫なカリキュラムになっています。

全体の割合を見ると、普通科出身者が実に 52% という結果で、むしろ工業科が少ないという結果に。技大では基礎の段階から高いレベルの教育を実施する科目構成になっているので、普通科や商業科などの工業科以外の出身でも、安心して学べて、しっかり経験値を積める環境が整っています。



学校への
通学の
手段は？



JR 原水駅から
セミコン通勤バス
15%

JR 原水駅から
自転車・徒歩
7%

自宅から
自転車
11%

家族の送迎
2%

自動車以外にも様々な通学手段を利用しています。

半数の方が車で通学されますが原水駅を利用される方も多くいます。セミコンテクノパークが発展して JR が利用しやすくなる可能性もあります。



Our Pride

イメージをリアルなカタチにするのは、私たちだ。

- # 日本のものづくりが好きだ！
- # 新しいテクノロジーを生み出したい
- # 手先が器用なこと将来に生かしたい
- # もっと世の中を便利にしたい
- # 機械の設計や機械操作に携わりたい

Department of Precision & Production Engineering

製造業のニーズに応える様々な加工技術を学ぶ

時代を支える様々なアイデアを形にする実践知で、
これからの未来が求めるものづくりエキスパートの育成を行う。

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。



人々の暮らしを支える人材として先進分野で活躍する

日本は精密機械工業の先進国として世界から認知されています。スマホといった身近なものから、自動車・飛行機に使用されるセンサ・航空計器などの設計・製作に携わり、人々の暮らしを支える人材を目指します。



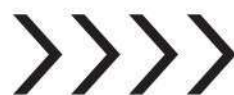
地元熊本で未来のものづくりに貢献する技術者になる

熊本県には半導体や二輪車、自動車等の大手メーカーの生産拠点が集積しており、自動車部品や金型を製造できる人材が必要不可欠です。CAD/CAM/CAEなどを活用し、未来のものづくりに貢献できる技術者を育成します。



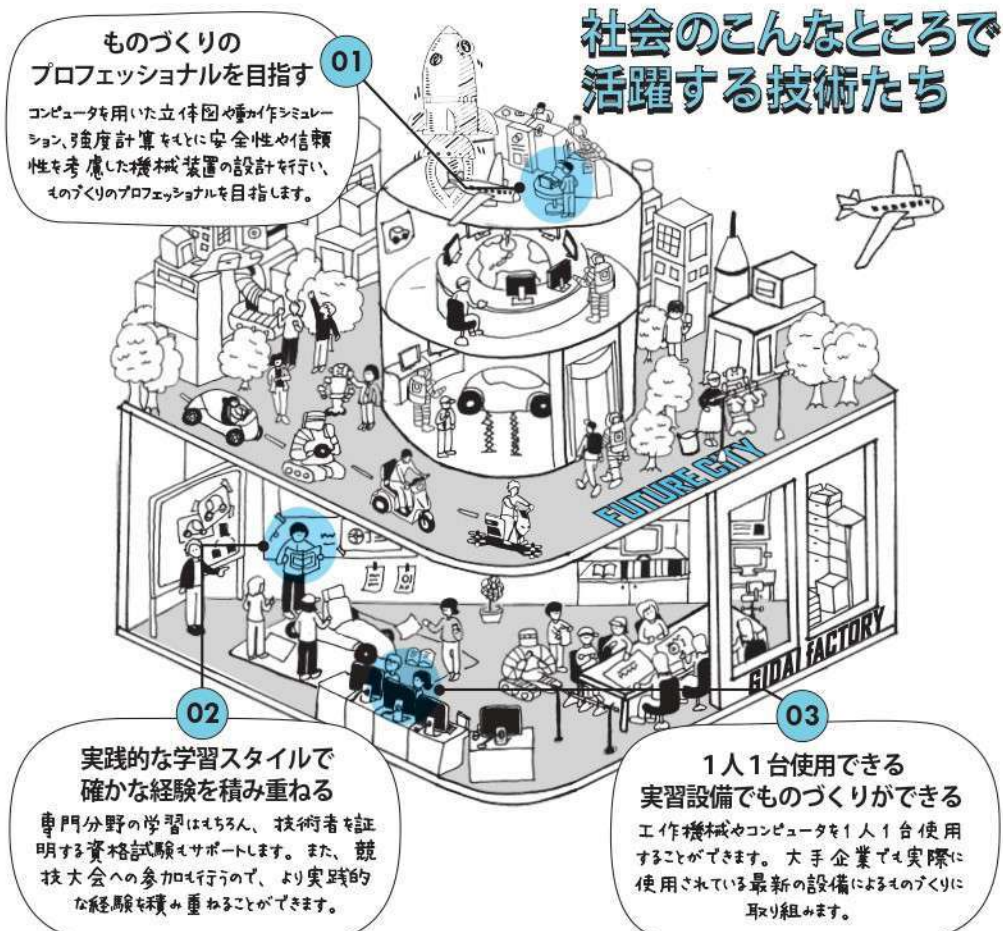
社会で即戦力として必要とされるエンジニアになる

知識や技術だけでなく、設計から完成までのフローを熟知し、品質管理についての理解を深めます。単なる「つくる」にとどまらず、生産現場で即戦力として必要とされるエンジニアへの道を追求します。



教育目標

機械装置の設計および機械部品の精密加工技術を身につけるとともに、電気技術等の電動化技術の基礎を経験し、生産工程の設計・管理に携わることができる生産技術者を育成します。*生産技術：家電製品や自動車等の機械部品を作る際に、いかにして品質が高く、作りやすく、効率的に生産することができるかを考え、製造工程を設計する技術。



Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業図鑑



職種	自動車関係	精密機器設計製作	電子機器・半導体製造	その他
県内	- 青山製作所 - アールステイ熊本 - 九州精鋭 - 九州ティ・エス - 九州柳河精機 - 合志技研工業 - 武山精造 - ヒサダ - ニフコ熊本	- 旭国際テクネイオン - 小森プラスチック工業 - 池松機工 - 九州エバーロイ - 九州三和鉄軌 - 熊本ニチアス - サンコール菊池 - ナカヤマ精密 - 富士タイス	- 三菱電機熊本事業所 - くまさんメテックス - ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング - 三井ハイテック - オムロン - リレーアンドデバイス - 京写 - ミクロ技研	- 平田機工 - YKKAP 九州 - 再春館製薬所 - サントリー - 西田鉄工 - サンユウ九州 - 日立造船 - 横場工業 - 理研計器
県外	- 日産自動車 - ニチタイ - 日南 - コベルコ建機	- ダイキン工業 - 三和工機 - 牧野フライス製作所 - 日南	- 京セラ 国分工場 - 京セラ 川内工場 - 大分キヤノン	- 出光興産 - 前田道路 - 日鉄鉱業 - ムラテック CCS

社会で活躍する先輩の一言 Message



「ものづくりを通じた、人づくりを実践し、
に豊かな機械技術者の育成に
取り組んでいます。」

2013年度卒 刈上 文喬 さん
熊本県立熊本工業高等学校 定時制 機械科 実習教師
先輩の活躍の詳細は 29 ページに掲載

Lesson scene

授業・実習風景



金属材料には様々なものがあり、用途に合わせて最適なものが用いられます。自動車や飛行機など身近にある金属で作られたものは全て、ここで学ぶ技術により作られています。その加工技術者として活躍できる人材を育成しています。

① CAD 実習

コンピュータで2次元・3次元 CAD で設計し、CAM で自動加工を行う技法を身に付けます。

② 機械設計実習

機械を設計する上で必要となる一般的な機械要素の働きとその設計法を学びます。

③ 精密機器製作実習

射出成形機でプラスチック部品、総合製作でプラスチック用金型設計製作を行います。

④ 精密測定実習

3次元測定器、表面粗さ計、顕微鏡などの精密測定器で測定技術を身に付けます。

⑤ 数値制御実習

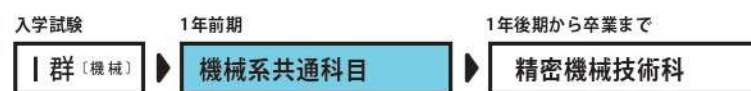
高精度な加工を全自動で行う NC 工作機械のプログラミング技法と操作法を学びます。

⑥ シーケンス制御実習

家庭用から工業用まで幅広く使われるシーケンス制御の理論と制御法を学びます。

Curriculum

カリキュラム

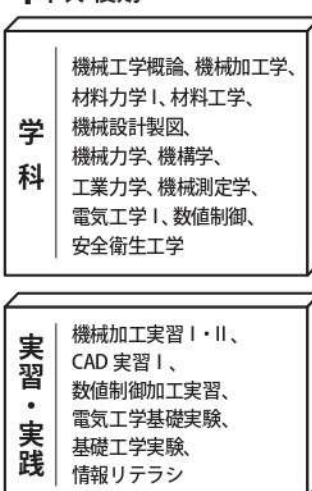


基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1 年前期では機械系を中心に 1 群共通科目を学んでいます。1 年後期から卒業までは〔精密機械技術科〕と〔機械システム技術科〕に分かれ、専門的な技術や資格取得に繋がる分野を学びます。

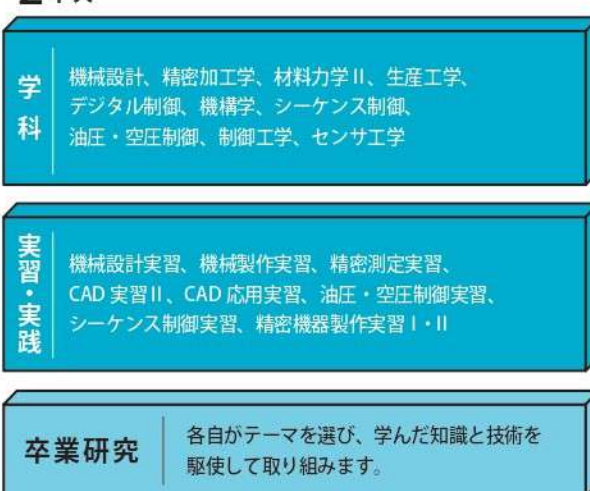
1 年次 前期



1 年次 後期



2 年次



取得可能資格

- ◆技能検定 2 級（3 級） ・ 普通旋盤作業 ・ 金属熱処理（一般熱処理作業） ・ フライス盤作業 ・ 機械プラント製図（機械製図 CAD 作業） ・ 機械検査作業

Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2 年間の集大成

研究テーマ

マイコンカーの設計・製作及びモータ出力向上の検討

センサ基板や CPU 基板を搭載した完全自走式のライトレースロボットを製作しました。

各基板の製作と車体フレームの軽量化に伴う剛性の解析及びモータの高出力化に取組んでいます。



精密機械技術科
2 年 白井 翼
(シライ ツバサ)

精密機械技術科
講師 藤崎 毅
(フジサキ タケシ)

学生の感想

マイコンカーの車体を設計し、最新の工作機械を使用して製作を行いました。設計・加工・組立・制御の一連の流れを学ぶと共に、アイデアを形にする楽しさや難しさを知ることができました。マイコンカーの大会に技大から初出場し、上位入賞することができてとても貴重な経験ができました。

先生からの総括

新たな卒研テーマとして、マイコンカーラリー競技に取り組みました。カーボンプレートや金属の加工、はんだ付けによる基板製作、モータの選定など、試行錯誤を繰り返す中で、「ものづくりには終わりが無い」ことを実感してくれたと思います。この姿勢を忘れず今後の仕事に役立ててほしいです。

Awards

受賞歴・取り組み

競技会などで毎年優秀な成績を収めています！



- 若年者ものづくり競技大会（2021 年度）（2022 年度）2 年連続銀賞受賞！（県知事表彰同時受賞）
- ポリテックビジョン 2024 機械加工技術コンテスト 旋盤部門優勝 & 3 位 / フライス盤部門優勝！
- 東海大学 ChallengeCup マイコンカーラリー熊本大会 2024 ベーシッククラス準優勝 & 3 位
- 技能検定（普通旋盤・フライス盤・機械検査）合格者多数！
など、県内・県外を問わず、毎年優秀な成績を収めています。

Student Voices

学生の声

Q1：技大を選んだ理由はなんですか？ / Q2：入る前と入った後の感想を教えてください。



中原 蓮司 (ナカハラ レンジ)
熊本県立熊本工業高等学校 機械科出身

- A1：かなり充実した学習環境の中で、自分の将来に適した機械分野の勉強ができると感じたからです。
A2：数学に少し不安がありましたが、高校の復習から丁寧に教えてくださるのでとても安心しました。先生方の手厚いサポートで、高い知識や技術を身に付けられる学校です。



村上 風詩 (ムラカミ フウタ)
熊本学園大学付属高等学校 普通科出身

- A1：学習環境がとても充実していて、専門性の高い技術を学べるところに魅力を感じたからです。
A2：普通高校出身なので工業系の勉強についていけるか不安でしたが、基礎から分かりやすく教えて下さるので安心して受講できます。今はたくさんの資格を取得するために勉強に励んでいます。

Viewpoints

精密機械技術科的
3 つの視点

虫の目で見る。
近づいて見てみる。
感性を磨き、見えないものを見る力を養い、高精度の目利きを身に付ける

魚の目で見る。
変化や流れを見る。
最新の設備・技術を学ぶと共に、先見性・柔軟性、不確定な世の中の変更に即応できる力を育てる

鳥の目で見る。
高い位置から見る。
基礎技術と確固たる製造全般を俯瞰し、新しい発想・ものづくりができる技術者を目指す



Our Pride

ロボットと協働する、
社会を創り出すのは
私たちだ。

- # ロボットにとっても興味がある
- # 未来を切り開くエンジニアになる！
- # ものづくりで社会に貢献したい
- # もっと世の中を明るくしたい
- # 機械の設計やメンテナンスに携わりたい

Department of Mechanical Systems Engineering

ロボットとコンピュータを
組み合わせた生産システム技術を学ぶ

人が先進技術を使いこなすことで、人とロボットが協働する豊かな
未来社会をトータル技術で支えるエキスパートの育成

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。



メカトロニクス化技術で企業
のエンジニアとして活躍

知的な機械を創造できるメカトロニクスの実践的な技術を習得し、様々な企業のエンジニアとして第一線で活躍できます。製品の設置やメンテナンスを行うフィールドエンジニアとしても卒業生が多数活躍しています。



機械の設計・製作の技術を
活かしてものづくりのプロに

CAD で設計を行い、CAE で強度の確認や複数の部品が組み合わさったメカニズムの干渉のチェック、最後にCAM で自動加工を実施します。これらの技術で、多くの卒業生が製造メーカーで活躍しています。



人材不足の企業の命題である
自動化に向けた機械の設計士

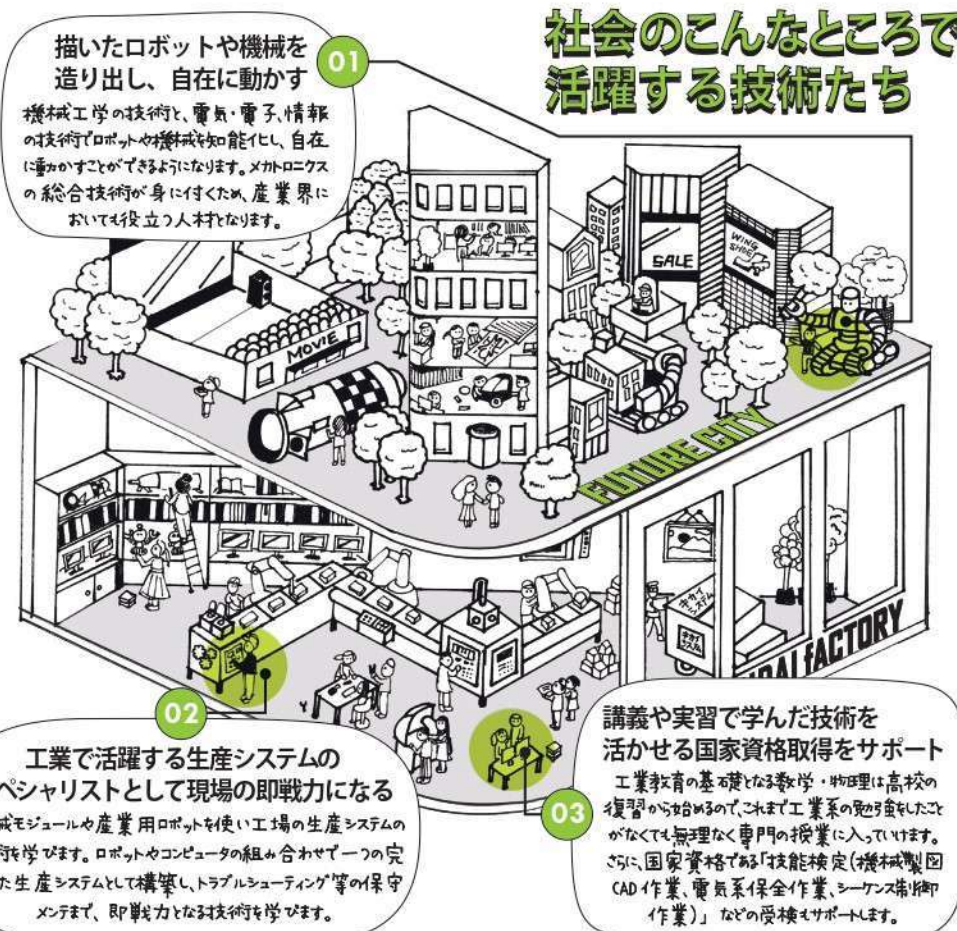
仕事を自動化したいという企業が増え、機械の開発・設計を行う人材が多く求められています。機械システム技術科では、総合的に機械・機構設計の技術を習得できるため、卒業後は即戦力として活躍できます。



教育目標

機械装置を製造するための設計・製作技術とメカトロニクス化技術を学ぶことで、自動化機械装置や自動生産システムを設計し製作できる実践技術者の育成を目指します。

*メカトロニクス：機械工学をベースに、電気・電子工学、情報工学を組み込み、制御工学で知能化する技術分野、またはその技術により動く機械



Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業図鑑



機械設計
・製作



工場保全



研究開発



生産管理

生産技術、生産ライン設計、生産ライン組立て、試運転作業、機械設計、機械加工、
機械組立て、フィールドエンジニア

職種	保全・組立	機器設計・制御設計	加工・その他
県内	・NEC ファシリティーズ ・アイシン九州 ・アルバック九州 ・キセキ九州 ・オジックテクノロジー ・九州オルガン社 ・くまさんメテックス ・コベルコ建機日本 ・サントリー ・ソニーセミコンダクタ ・マニファクチャリング	・白鷺電気工業 ・タイヘイテクノス ・ハマダレクテック ・平井精密工業 ・プレシード ・マルキン食品	・愛歯 ・アイディエス ・荏原製作所 ・ミクロ技研 ・応用電機 ・開成工業 ・カンセツ ・九州三和鉄軌 ・テラシステム ・豊橋設計
県外	・京セラ 国分工場 ・九電工 ・ダイキン工業 ・日本自動車	・日立産機システム ・フジテック ・前田道路 ・牧野技術サービス	・大分キヤノンマテリアル ・マキノジェイ
			・イズミ車体製作所 ・合志技研工業 ・櫻井精技 ・サンユウ九州 ・タチバナ化成 ・ナカヤマ精密 ・山崎工業九州 ・ネクス ・ネクスプレジション ・中島工業
			・ヒサダ ・フェニックス精工 ・フジテノロ ・不二ライトメタル ・三菱電機熊本工場 ・モロフジケミカル ・ヤマックス ・NOK

社会で活躍する
先輩の一言 Message



技大での学びを自身の軸とし、
今後も社会人として皆様の生活に喜びを
与えられるよう日々精進していきます。

2019年度卒 村井健三 さん
三菱電機株式会社パワーデバイス製作所
ウエハ製造第一部 製造第二課製造係

先輩の活躍の詳細は30ページに掲載



Lesson scene

授業・実習風景



工作機械を自由自在に操れる能力の育成だけでなく、自ら自由な発想で構想・設計・製作することで、ものづくりの奥深さと喜びを体感します。この過程を通じて、ものづくりの革新が担える総合力の向上を図ります。

① CAD 実習

図面の読み書き、CAD の操作法を学び、設計技術者としての基礎技術が学べます。

② 機構設計実習

最先端の環境を活用し、自ら創造した製品を作り上げる機構設計技術を習得します。

③ 機械システム設計

3DCADソフトを用いたシミュレーション計算を行い機械システム設計に必要な技能を習得します。

④ マイコン制御実習

電子回路、マイコンプログラミング技術、機械系マイコン制御技術が身に付きます。

⑤ シーケンス制御実習

空気圧実習装置で回路設計や制御設計や自動化に必要なシーケンス制御を行います。

⑥ 生産システム実習

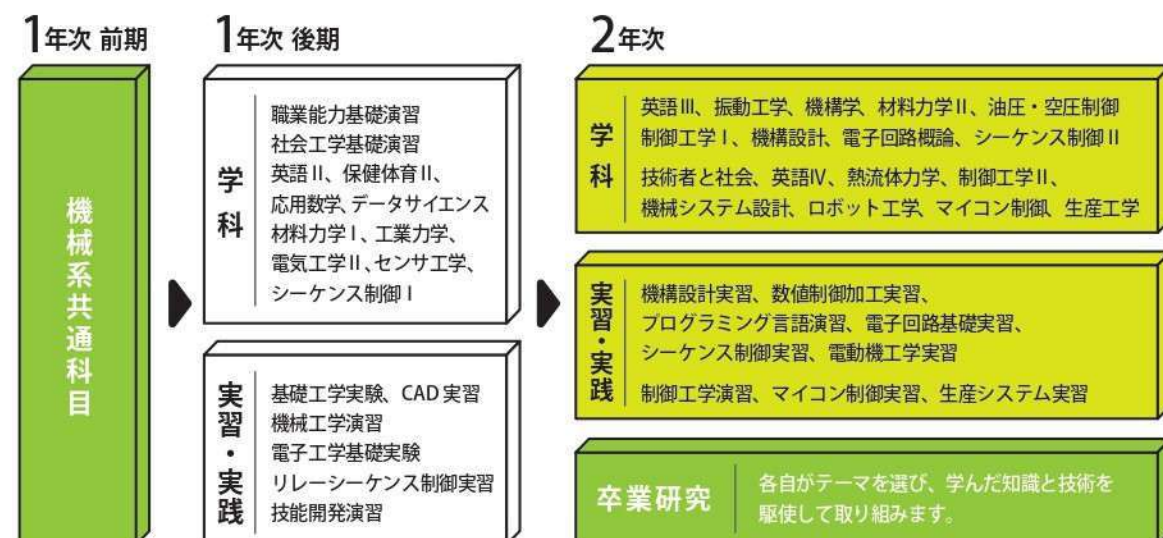
ロボットを組み合わせた生産ラインの制御法や、自動化の生産システム技術を学びます。

Curriculum

カリキュラム



基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1 年前期では機械系を中心に 1 群共通科目を学んでいます。
1 年後期から卒業までは〔精密機械技術科〕と〔機械システム技術科〕に分かれ、専門的な技術や資格取得に繋がる分野を学びます。



取得可能資格

- ◆技能検定 2 級（3 級）・機械製図 CAD 作業・シーケンス制御作業・電気系保全作業
- ◆機械設計技術者試験 3 級

Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2 年間の集大成

研究テーマ

減圧プール沸騰における 限界熱流束の観察

大気圧から減圧し、低下下での金属表面からのプール沸騰における限界熱流束点の観察を行い、沸騰熱伝達について評価する研究を行いました。



圧力が下がると沸騰する温度が下がることを利用し、実験装置内で減圧した水の沸騰現象を 50℃ 程度で観察できる装置です。

機械システム技術科
2 年 橋爪 尊己
(ハシツメ ヒロキ)



学生の感想

温度を保持するためのヒータの選定、気密性を高める方法や実際に沸騰している伝熱面の温度の計算方法を試行錯誤するのに苦労しました。本研究では熱量を求める必要があり、授業で学んだことを活用し、目標達成に向けて取り組みました。

機械システム技術科
主任講師 秀山 文彦
(ヒデヤマ フミヒコ)



先生からの総括

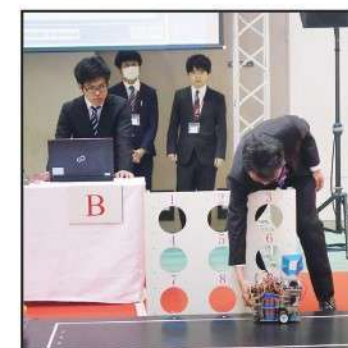
学校の授業以上の知識が必要な研究課題でしたが、授業で学んだ知識と自ら学習した知識を組み合わせて、課題解決に取り組んでくれました。目的を苦勞して達成した経験は、今後のエンジニア生活で活かせると思います。

Awards

受賞歴・取り組み

学外コンテスト 資格取得にチャレンジ！

ポリテックビジョンロボット競技会や若年者ものづくり大会機械製図に毎年参加しています。大会前には一生懸命練習に励んでおり、毎年上位入賞を果たしています。シーケンス制御作業、電気系保全作業などの制御系の資格取得に、1 年生の時点からチャレンジしています。



Student Voices

学生の声

Q1：技大を選んだ理由はなんですか？ / Q2：入る前と入った後の感想を教えてください。



後藤 大輝 (ゴトウ タイキ)
熊本県立熊本商業高等学校 情報処理科出身

A1：県内の就職率が高く、学費が安いという点とこれからの時代に必要とされる技術や知識を身に付けることができると考えたからです。

A2：勉強する内容も難しく授業のスピードも早くてついていけるか不安でしたが、実際には内容は難しいですが一つ一つ丁寧に教えてもらって苦手分野でも理解しやすい環境でした。



渡辺 匠 (ワタナベ タクミ)
宮崎県立宮崎工業高等学校 生産システム科出身

A1：工業高校では、機械や電気、情報について幅広く学んできました。中でも機械についてより興味をもつようになり、この学校では設備も充実していて自分のやりたいことが出来ると思ったからです。

A2：工業出身の人が多く、最初から専門的な事を学んでいくことを想像していましたが、入ってみたら意外と普通科から来た人や、別の科から来た人も多く、分かりやすく教えてくれ、自分が忘れてしまっていることも再度学ぶことが出来るため非常に助かっています。

Viewpoints

3 機械システム技術科的 つの視点

虫の目で見える。

近づいて見てみる。
人の目で見えない、
気づけない、熱や光・
音や振動を見える力を
育て

魚の目で見える。

変化や流れを見る。
流れの変化を見極め、
緊急時には駆けつけて、
新しい流れをつくる。

鳥の目で見える。

高い位置から見る。
製造・生産システム
全体を見て、全体最適を
生み出す。



Our Pride

スマート社会を
創造するのは、
私たちだ。

- # IoTシステム技術の習得
- # 中のものを作る
- # 使う側から創る側に！
- # もっと世の中を便利にしたい
- # HW、SW、ICTに興味がある

Department of Electronic & Information Engineering

エレクトロニクス&コンピューター技術を
ハードからソフトまで

ハードウェア技術を中心にソフトウェア技術を融合し、
システム構築ができる電子技術者の育成

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。



幅広いシステム構築する
エンジニアとして活躍する

スマートフォン、情報機器、自動車の
AI、自動運転、組込みソフトウェア開発、
システム構築のエンジニアとして活
躍することができます。



電子・情報技術に応用し
スマートな製品をつくる

スマートウォッチとは、腕時計のデザ
インの情報機器で、画面タッチ操作、
メール、健康管理、電子マネーのアプ
リ機能が搭載されています。電子&情
報分野のエンジニアとして健康管理、
福祉への応用にも貢献できます。



システム技術を活用し
人々の豊かな暮らしを支える

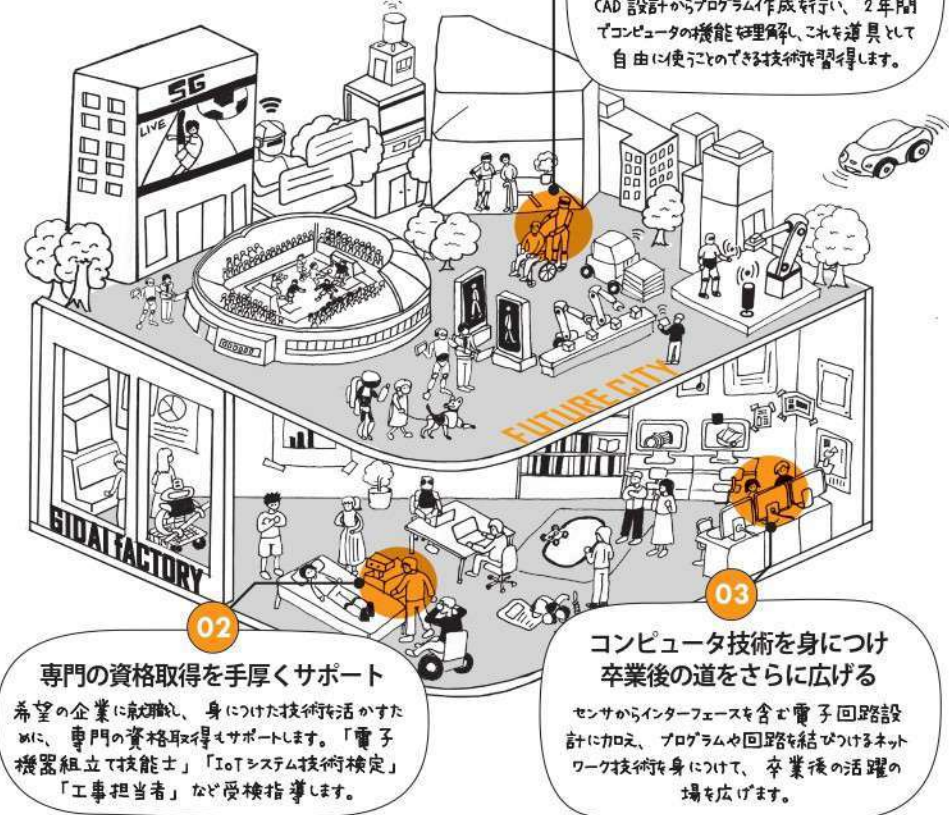
今後のより良い暮らしの実現には、
コンピュータを用いた情報通信技術
(ICT) が重要です。本学科で学んだシ
ステム技術で街づくりや医療・介護、
インフラ整備などを支えます。



教育 目標

本科では、電子、情報、通信技術の知識をもち、これらを融合した技術を駆使し
て各種コンピュータシステムを構築できる技術者を育成します。

社会のこんなところで 活躍する技術たち



Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業 図鑑



回路設計
技術者



電子部品の
生産管理



IoT 機器
設計・製造

マイコン応用
・制御機器の製作、
半導体製造装置の製作、
保守・フィールドエンジニア、
IT スペシャリスト、プログラマ、
システムエンジニア

社会で活躍する 先輩の一言 Message



技大での学びを通して得たハードソフトの
両方の知識で、問題解決への行動力を
身に付けることができ、現在の仕事でも
活かしています。

2022 年度卒 三浦 亮太 さん
株式会社堀場エステック 阿蘇工場
生産本部 生産戦略部

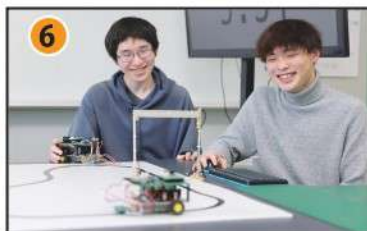
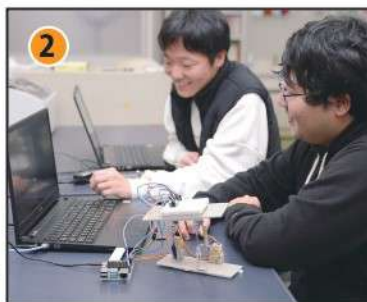
先輩の活躍の詳細は 31 ページに掲載

職種	コンピュータシステム・ 組込みシステム・ソフト開発	電子機器設計製造・ 電子部品デバイス製造・その他の製造	電子回路設計・制御システム・ その他の関連職種
県内	・KSK九州 ・NKK ・SCSK エアショア システムズ ・アイセス ・イノス ・新電元熊本 テクノリサーチ ・電産社 ・トリニティ ・日本アイティディ ・野毛電気工業 ・九州事業所 ・ハインシステム ・ペーパーロードシステム	・Japan Advanced Semiconductor Manufacturing ・荏原製作所 ・大津産業 ・くまさんメディクス ・金剛 ・サントリービール ・ソニーセミコンダクタ マニファクチャリング ・東京エレクトロ九州 ・野田市電子 ・堀場エステック ・本田技研工業 ・三笠産業 ・ミクログリーン ・三菱電機 熊本工場 ・山崎工業九州 ・ワイエーシイ メカトロニクス	・SYSKEN ・オムロン阿蘇 ・シーディア ・白雲電気工業 ・東松電子製作所 ・ダイヘイテクノス ・テクノデザイン ・西田精工 ・平田精工 ・フリハテック ・メイビスデザイン
県外	・mkate ・カシノ製作所 ・ジェイエムテクノロジー ・システムアーク ・富士通エクスシステムズ ・マイクロテクノロジー	・青山製作所 ・大分キヤノンマテリアル ・京セラ 川内工場 ・京セラ 園分工場 ・ダイキン工業 ・三井ハイテック ・ラムリサーチ ・Sohwa & Sophia Technologies ・旭化成テクノシステム ・九電工 ・日本リーテック	



Lesson scene

授業・実習風景



センサなどによって自動的にサービスを提供する IoT 社会を形成に必要なエレクトロニクス、組込・制御技術、情報通信技術を得、アプリケーション開発やシステム開発等の高度な IoT 社会を実現できる技術者を育成します。

① パワーエレクトロニクス実験

半導体電力素子を用いて電力変換や電力制御について学びます。

② マイコン応用実習

モータや各種センサなどをマイコンによって制御する方法を学びます。

③ 画像処理工学実習

カメラからの画像から人間の目の代わりとして利用する画像処理・認識技術を学びます。

④ IoT システム開発演習

センサのシリアル通信、WEB ページ作成など IoT システムの構築を学びます。

⑤ 電子回路 CAD 実習

あらゆる電子機器に内蔵されているプリント基板の設計方法を学びます。

⑥ 組込み機器製作実習

ラインを追従して走るライントレーサを作成してプログラムも自分で考えます。

Curriculum

カリキュラム

入学試験

II群
〔電子〕
〔情報〕
〔半導体〕

1年前期

電子・情報系共通科目

1年後期から卒業まで

電子情報技術科

基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1年前期では電子・情報系を中心にII群共通科目を学んでいきます。1年後期から卒業までは〔電子情報技術科〕と〔情報システム技術科〕と〔半導体技術科〕に分かれ、専門的な技術や資格取得に繋がる分野を学びます。

1年次 前期

電子・情報系共通科目

1年次 後期

学科
半導体工学、計算機工学応用、アナログ電子回路、プログラミング言語、マイクロコンピュータ工学、情報通信工学 I
実習・実践
電子工学実験、アナログ電子回路実験、電子機器組立て、プログラミング言語実習、マイコン基礎実習

2年次

学科
デジタル回路、パワーエレクトロニクス、センサ工学、制御工学、アルゴリズム、シーケンス制御、情報通信工学 II、画像処理工学
実習・実践
FPGA 設計実習、電子回路 CAD 実習、マイコン応用実習、組込み機器製作実習、IoT システム開発演習、シーケンス制御実習、アルゴリズム実習、画像処理工学実習、情報通信工学実習
卒業研究
各自がテーマを選び、学んだ知識と技術を駆使して取り組みます。

取得可能資格

- ◆技能検定 2 級 (3 級) ・電子機器組立て ◆デジタル技術検定 ◆工事担任者 ◆IT パスポート
- ◆基本情報技術者 ◆組込みソフトウェア技術者試験クラス 2 ◆IoT システム技術検定

Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2 年間の集大成

電子情報技術科
2 年 栗原 拓人
(クリハラ タクト)

電子情報技術科
主任講師 福田 真
(フクダ マコト)

研究テーマ

加速度データ無線送信
システムの開発

複数台の加速度センサから測定データを無線通信で送受信し、集計するシステムを開発します。



センサデータを無線で
送信するプログラムを開
発しています。

学生の感想

外部企業との協同研究だったのできちんと成果を出す必要があり、会社の仕事を先に経験できた感じがします。授業で扱った python にとても詳しくなりました。

先生からの総括

外部企業と共同研究を行っているテーマなので、期限などの様々な困難がありました。その中でいろいろなことを試してみ、自分の力で卒業研究に取り組んでいました。

Awards

受賞歴・取り組み

1 からすべてを作り上げ、
ロボット競技会に挑戦!!

毎年出場する、ロボット競技会ではロボットがピンポン玉を 1 個ずつ取り、指定された 5 箇所の投入口に全て入れ終わるまでの時間と得点を競います。これまで準優勝 2 回、3 位 1 回、特別賞 1 回という成績を収めています。勝負だけでなく、独創性を重視して楽しんで製作しています。



受賞歴 2016 年 準優勝
2017 年 審査員特別賞

Student Voices

学生の声

Q1: 技大を選んだ理由はなんですか? / Q2: 入る前と入った後の感想を教えてください。



松本 海星 (マツモト カイセイ)
熊本県立熊本商業高等学校 情報処理科出身

A1: 高校で身に付けた知識を技大でさらに深めたいと思ったからです。

A2: 機材を見て面白そうと思っていて、実際に入って使ってみると操作が難しかったのですが、先生に丁寧に教えてもらっています。



渡邊 善飛 (ワタナベ ゼント)
熊本県立翔陽高等学校 総合学科出身

A1: ものづくりを通して社会に貢献できる仕事をしたいからです。

A2: オープンキャンパスで機材が多いと思い、上手く使えるか不安でしたが、先生方から教えてくれたのでいろいろな機材を使うことに問題はありませんでした。

Viewpoints

電子情報技術科的
3つの視点

虫の目で見る。

近づいて見てみる。
電気の流れを
見える化する技術力を
身に付ける

魚の目で見る。

変化や流れを見る。
時代の潮流に
取り残されないために
実習で育まれる普遍的な
基礎力をつける

鳥の目で見る。

高い位置から見る。
生活の中に活かせる
技術に気づく
目線を育む



- # 情報通信技術者スキルの習得
- # 新しい未来を創る技術者になる
- # やっぱりこれからはエンジニア！
- # もっと世の中を円滑にしたい
- # デジタルやシステムに興味がある

Department of Computer Systems Engineering

プログラミング技術を中核に、ハード・ソフトの両方からシステムを学ぶ

コンピュータシステムを設計・構築・管理することで、データとデジタル技術を活用できる情報通信技術者を育成します。

就学後は社会でどんな活躍をしているのか。



情報技術の総合力を身に付けエンジニアとして即戦力に。

コンピュータを中心とした構成要素を学び、システム設計、構築などの情報技術の総合力を身につけます。幅広い分野のシステムを担当できるエンジニアとして企業の即戦力とされます。



新しい未来を造る技術者として開発に欠かせない存在になる

AI（人工知能）やVR（仮想現実）、従来より手軽に色々なサービスを受けられるクラウドなどの技術が著しい発展を遂げています。未来を創る研究・開発に欠かせない技術者は、今後も雇用の拡大が見込まれます。



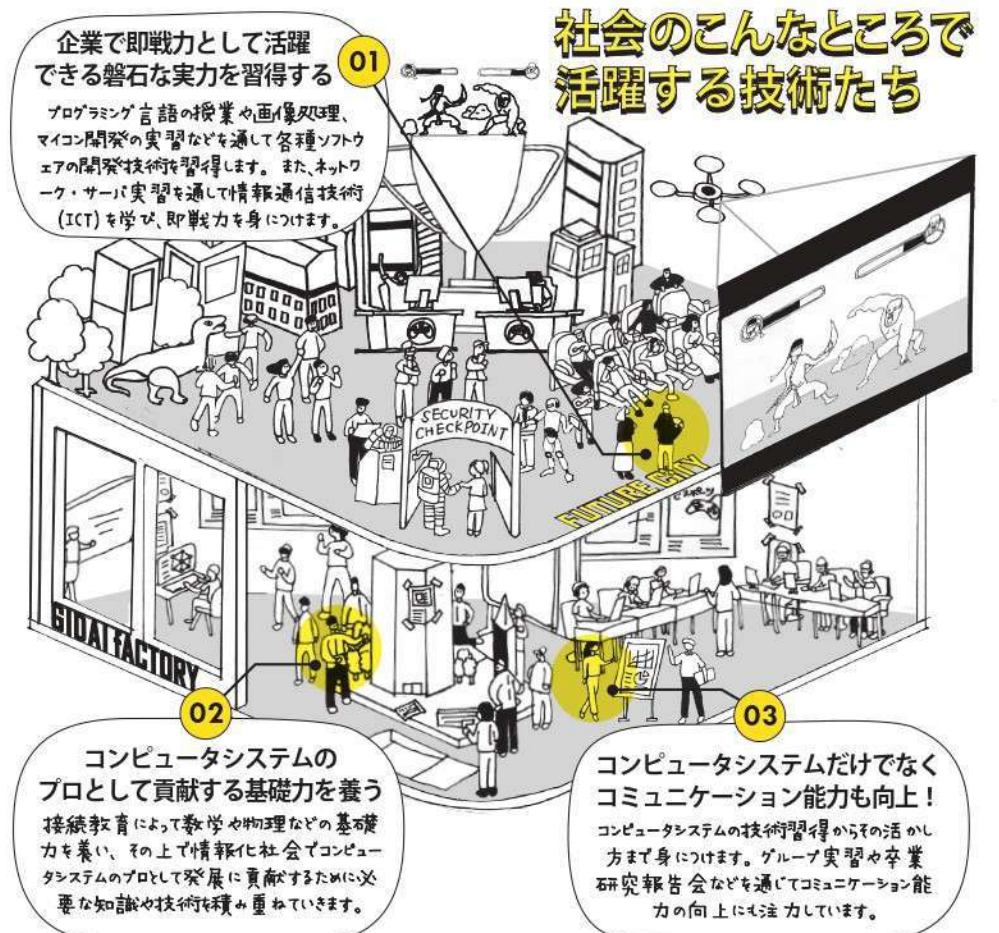
本科での学びを大いに活用し必要とされる人材になる

理論だけでなくネットワーク構築などの多様な実習で設計や監視の知識・技術を持った企業の即戦力となる人材を目指します。近年ではセキュリティ強化など、本科での学びを活かせる場が増えています。



教育目標

本学科では、高度情報化社会を支える様々な企業で活躍できる技術者の育成を目指します。まず、プログラミング、データベース、ネットワーク、半導体デバイスの基礎を学びます。そして、これらの技術のさらなる応用や組み合わせにより構成される実践的な情報システムの設計・構築・管理に関する技術を修得します。



Career Path

就職可能な職種と就職状況

職業図鑑



プログラマ



システムエンジニア



カスタマーエンジニア



組込みエンジニア

ネットワークエンジニア、光ファイバ施工エンジニア、半導体デバイスエンジニア

職種	情報・ソフトウェア	通信・インフラ	製造・その他
県内	・アクセント ・アルサーガパートナーズ ・アイデアジャパン ・エヌ・アイ・ケイ ・オーロラユニオン ・九州ソフト ・九州デジタルソリューションズ ・再春館システム ・システムニッポ ・ソフトウェアビジョン ・テクノアート ・テクノクリエイティブ ・テクノコーポレーション ・電盛社 ・トライアンフ熊本BPOセンター ・トリオグループ ・ニッセイコム ・西日本エグゼック ・BBSアウトソーシング熊本 ・JMU システムズ ・KIS ・SCSK ニアショアシステムズ	・SYSKEN	・フジクラプレジジョン
県外	・アスバーク ・ジェイ・クリエイション ・システムアーク ・ソフト九州 ・ナウビレッジ ・ピークスマインド ・富士通エフサスシステムズ ・メンバーズ ・TDC ソフト		・京光製作所

社会で活躍する先輩の一言 Message



技大2年の学習の中で、特にアルゴリズムやプログラムに関する知識と技術は今の仕事に役立っていると思います。

2020年度卒 飯星 奈海 さん
SCSK ニアショアシステムズ株式会社
システム開発第四事業本部 熊本開発部

先輩の活躍の詳細は32ページに掲載



Lesson scene

授業・実習風景



① Java 実習

Java 言語を用いてプログラムを作成し、講義を通して、技法・手法を身に付けます。

② マルチメディア工学実習

マルチメディア分野の応用技術である CG について、実習を通じて理解を深めます。

③ データベース実習

データベースの操作から設計まで、Web データベースアプリケーションを作成します。

④ クラウドシステム

サーバソフトの導入、環境設定など、実際に運用している環境を構築する技術を学びます。

⑤ ネットワーク工学実習

ネットワークの仕組みや各種ネットワークコマンドを学び、ネットワーク構築の技術を習得します。

⑥ 半導体デバイス工学実習

評価用ボードやオシロスコープなどの評価装置で画像機器評価技術を学びます。

Curriculum

カリキュラム

入学試験

II 群
〔電子〕
〔情報〕
〔半導体〕

1 年前期

電子・情報系共通科目

1 年後期から卒業まで

情報システム技術科

基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1 年前期では電子・情報系を中心に II 群共通科目を学んでいきます。1 年後期から卒業までは〔電子情報技術科〕と〔情報システム技術科〕と〔半導体技術科〕に分かれ、専門的な技術や資格取得に繋がる分野を学びます。

1 年次 前期

電子・情報系共通科目

1 年次 後期

学科
ネットワーク工学、プログラミング言語、データベース、半導体デバイス工学、計算機工学、アルゴリズムデータベース
実習・実践
プログラミング言語実習、Java 実習、データベース実習、ネットワーク工学実習、半導体デバイス工学実習

2 年次

学科
オペレーティングシステム、ソフトウェア工学、通信工学、図形処理工学、クラウドシステム、情報セキュリティ、データリテラシー
実習・実践
画像処理工学実習、マルチメディア工学実習、アルゴリズム実習、マイコンプログラミング実習、AI 応用実習、数値計算実習、先端情報工学実習
卒業研究
各自がテーマを選び、学んだ知識と技術を駆使して取り組みます。

取得可能資格

- ◆ IT パスポート
- ◆ 基本情報技術者
- ◆ 応用情報技術者

Senior thesis

卒業研究

先生と学生で作る
2 年間の集大成

研究テーマ

キューブ型ロボットを使った
小学生向けプログラミング
教材の開発

小学校で必修科されたプログラミング教育の教材を、小型ロボット toio (トイオ) を題材に開発しています。



小学校にプログラミングの出前授業で行った際に、開発した教材に触れてもらいました。

情報システム技術科
2 年 飯田 雅貴
(クワタ マサキ)



学生の感想

小学生向けプログラミング教材を作成しました。小学生が楽しめるように気軽に挑戦できる難易度やスムーズな操作感などの調整に苦労しました。挑戦する楽しさと学びのバランスを大切にしています。

情報システム技術科
講師 坂田 聡
(サカタ タダシ)



先生からの総括

小学生が楽しみながらプログラミングを学べる教育用コンテンツを、企画から制作まで行なってもらいました。グループでの作業や出前授業で小学生の反応を見ることができた経験は、今後の社会人生活での糧になると思います。

Awards

受賞歴・取り組み

独自のシステムを活用した
資格取得支援！！

技術者はソフトウェアだけでなくハードウェアに対する知識も求められます。学ぶ内容も多いですが、先生方の親切丁寧なご指導もあり、「電子機器組立て 3 級」の資格を取得することができました。その経験はソフトウェアの勉強にも生かされていると実感しています。



Student Voices

学生の声

Q1: 技大を選んだ理由はなんですか? / Q2: 入る前と入った後の感想を教えてください。



高宮 伶太 (タカミヤ リョウタ)
熊本学園大学付属高等学校 普通科出身

A1: IT 関連の仕事に就きたいと考えていて、就職率 100% ということに魅力を感じた。

A2: 普通科出身のため最初は講義についていけるか自信が無かったが、初歩的な内容から少しずつ、成長を実感しながら学ぶことができた。



中村 玲愛 (ナカムラ レイア)
湧心館高等学校 情報処理科出身

A1: プログラミングに興味があって、実習で様々な言語を学ぶことができるからです。

A2: 専門的な勉強についていけるか不安でしたが、基礎から学ぶことができ、分からないところは先生方に質問すると丁寧に教わることができる学校です。

Viewpoints

情報システム技術科的
3 つの視点

虫の目で見る。

近づいて見てみる。
プログラム言語、一文字ごとに意直に見続ける
力をつける

魚の目で見る。
変化や流れを見る。
時流の速い海女感になり、
臆ることなく耳を組むことの
できるメンタルを育てる

鳥の目で見る。

高い位置から見る。
世の中の技術を組み合わせて
新しい価値を見つける
目線を身に付ける



新しい未来を創る技術者になる

やっぱりこれからはエンジニア！

もっと世の中を円滑にしたい

半導体に興味がある

半導体で生活を
より豊かにするのは
私たちだ。

Department of Semiconductor Engineering

半導体デバイスとその製造装置の基礎技術を学び、
新たなシリコンアイランドで活躍し、より豊かな社会をつくる

これからの社会・産業を
支える最先端技術を
集中的に学び、即戦力の
人材を育成する。

世の中で半導体が使われているもの一例

家庭用製品



コミュニケーション製品



インフラ・産業用機器



Career Path

想定する就職先



職業図鑑



半導体
エンジニア



プロセス
エンジニア



フィールド
エンジニア

- ・ Japan Advanced Semiconductor Manufacturing (株)
- ・ Lam Research (株)・(株)荏原製作所・京セラ(株)
- ・ ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)
- ・ 東京エレクトロン九州(株)・平田機工(株)
- ・ (株)三井ハイテック・三菱電機(株)

他、県内外の半導体製造、半導体製造装置関連企業

教育目標

本学科では、しっかりとした基礎力を身に付け、半導体製造に関わる企業等で活躍できる実践技術者の育成を目指します。初めに電子工学、機械工学、半導体工学、プログラミングの基礎を学びます。これらベースの知識・技能を織り交ぜながら、より実践的な半導体製造やその装置に関する技能・技術を修得します。

人材像

技大が目指す

しっかりとした半導体技術の基礎を持つ人材

専門分野の知識・技能を活用できる人材

自ら学び続ける気概を持つ人材



Curriculum

カリキュラム

入学試験

II群 〔電子〕〔半導体〕
〔情報〕

1年前期

電子・情報系共通科目

1年後期から卒業まで

半導体技術科

基礎から応用へ積み上げていく丁寧な教育で、1年前期では電子・情報系を中心にII群共通科目を学んでいきます。1年後期から卒業までは〔電子情報技術科〕、〔情報システム技術科〕及び〔半導体技術科〕に分かれ、半導体に関連する機械系・電子情報系技術を幅広く学びます。

1年次 前期

電子・情報系共通科目

1年次 後期

学
科

データサイエンス
電気磁気学
半導体工学I
アナログ電子回路
マイコン制御
基礎化学
機械製図

実
習
・
実
践

電気回路実習
電子工学実験
アナログ電子回路実験
マイコン制御実習
基礎化学演習

2年次

学
科

半導体材料、半導体工学II、集積回路工学、パワーエレクトロニクス、半導体製造装置概論、半導体デバイス製造工学、デジタル電子回路、センサー工学、シーケンス制御、機構学、機械測定学、工業力学、油圧・空圧制御

実
習
・
実
践

電気回路演習、集積回路工学演習、デジタル電子回路実験、電子回路CAD実習、システム組立て実習、組込みシステム実習、電動機工学実習、半導体デバイス製造工学演習、センサー工学実験、パワーエレクトロニクス実験、シーケンス制御実習、生産システム実習

卒業研究

各自がテーマを選び、学んだ知識と技術を駆使して取り組みます。

Research and Educational Facilities

導入装置 製造に関わる機器の他、工程管理、品質管理などで用いられる装置群。



半導体カーブトレーサ

IGBT、MOS-FET、トランジスタ及びダイオードなどの半導体特性を、正確かつ短時間で測定できる計測器です。この装置は、実際の現場で使用されている計測器であり、さらに複数台導入して十分な学習環境を確保しています。座学に留まりがちで理解が難しい内容を、より実践に近い形式を通して学習をします。



走査電子顕微鏡

光学顕微鏡では見えない微細な構造や組成を観察することが可能な顕微鏡です。微細な構造を持つ半導体デバイスや半導体材料の観察および元素分析などの実習を通して、電子と物質の相互作用を理解し、分析手法の理解を深めます。解析装置を自在に活用できる実践技術者の育成を支援します。

※その他、半導体製造に関する装置や分析装置など導入予定。

VOICES OF GRADUATES

社会で活躍する先輩達の声

DEPARTMENT OF PRECISION & PRODUCTION ENGINEERING

精密機械技術科



PROFILE

瀧上 文喬さん

2013 年度卒

熊本県立熊本工業高等学校
定時制 機械科
実習教師

CURRENTLY ACTIVE FIELDS

現在お勤めの会社紹介



熊本県立熊本工業高等学校は創立125年の歴史と伝統を誇る工業高校です。全日制と定時制の2課程があり、これまでに4万5千人余りの卒業生を輩出し、産業界を支える技術者・技能者は国内だけではなく、海外でも活躍されています。勤務する定時制機械科では、実験・実習を通じて「ものづくり」の大切さと楽しさを追求し、「ものづくりを通じた、人づくり」を実践し、心豊かな機械技術者の育成に取り組んでいます。技大では、旋盤・フライス盤などの汎用工作機械だけではなく、数値制御工作機械やCADなど、専門性の高い様々な技術・技能について学習してきました。この学び続ける姿勢は、今の仕事の基盤となっています。

THE DECISIVE FACTOR

技大を選んだ理由

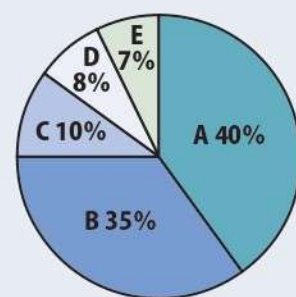
私は幼い頃からTVで放映された刀鍛冶や工場の機械加工など、ものづくりに興味があり、機械について学びたいと考えていました。その中で、技大について知り、ひとり一台の充実した設備があることから、機械についてより専門的に学べると考えました。また他大学と比較して学費が安く、県内の就職に強いことも選んだ理由です。

MOST CHERISHED MEMORY

在学中の一番の思い出

私は普通高校からの進学であったため、機械実習はとても苦戦しました。そのため、1年生の夏期休暇は毎日のように工作機械の扱い方を先生方に指導して頂きました。その中で、狙い通りに加工ができたときの楽しさや難しさを実感しました。そのおかげで、技能も向上させることができ、競技大会へ出場することもできました。

ME NOW 今の自分



A. 子育て

B. 勉強

C. 資格取得

D. 読書

E. 運動

MESSAGE FROM BOSS

上司メッセージ



野崎 康司さん

熊本県立熊本工業高等学校
校長

瀧上文喬先生は、工業の実習や課題研究等の準備や授業を確実にこなしています。また、校務分掌では生徒指導部の担当として、生徒にしっかりと寄り添った指導をしており、生徒はもちろんのこと同僚の職員からも厚い信頼を得ています。工業の一種免許取得に向けて勉強を続けており、今後の飛躍を期待している職員です。



DEPARTMENT OF MECHANICAL SYSTEMS ENGINEERING

機械システム技術科



PROFILE

村井 健三さん

2019 年度卒

三菱電機株式会社
パワーデバイス製作所
ウエハ製造第一部 製造第二課 製造係

CURRENTLY ACTIVE FIELDS

現在お勤めの会社紹介



三菱電機株式会社パワーデバイス製作所熊本事業所では、大電力の供給や変換で、高い省エネ性能を発揮するパワー半導体を製造しており、自動車や鉄道、エアコンなど様々な用途に使われています。私は、シリコンウエハに素子を形成する加工工程のオペレータとして従事しており、技大の2年間で学んだ電子工学や、幅広い分野の知識を用いて、職場での業務改善を行ったり、ロボットのコントローラー技術でトラブル対応を行なうなど、日々業務に役立てています。技大での学びを自身の軸とし、今後も社会人として皆様の生活に喜びを与えられるよう日々精進していきます。

THE DECISIVE FACTOR

技大を選んだ理由

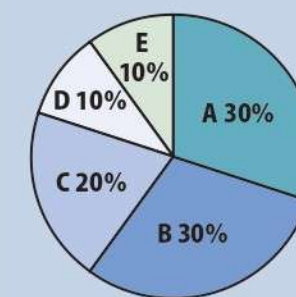
工業高校電気科で勉強するうちにものづくりの知識技術を深く学び、多くの経験を積みたと思い進学を決意しました。在学中は機械加工、プログラム等の実習や製図、電子電気等を通じてものづくりに関する幅広い知識と経験を得ることができました。幅広く学べる為、職業選択の幅を広げる事ができることがメリットと感じました。

MOST CHERISHED MEMORY

在学中の一番の思い出

在学中一番の思い出は卒業研究で4人1組のチームを組み、水面掃除ロボットを作成した事です。講義や実習で学んだ製図、加工、電子回路作成、プログラムの技術を応用し、試行錯誤を繰り返し完成する事ができました。研究を通してチームワークの大切さやものづくりの面白さを再確認する事ができました。

ME NOW 今の自分



A. 業務スキル向上

B. 家事・育児スキル向上

C. 家族との交流

D. アウトドア

E. ドライブ

MESSAGE FROM BOSS

上司メッセージ



荒木 一春さん

三菱電機株式会社
パワーデバイス製作所
ウエハ製造第一部 製造第二課長

村井さんは、カーボンニュートラルの重要なキーデバイスであるパワー半導体の製造に携わっています。入社後は多くの部署を経験され、現在は常圧 CVD 装置のオペレーションを担当しています。村井さんはこれまでに学んできた経験を活かし、改善活動でリーダーシップを発揮して多くの成果を残しています。私たちは今後も村井さんの活躍を期待しています。



社会で活躍する先輩達の声

VOICES OF GRADUATES

DEPARTMENT OF ELECTRONIC & INFORMATION ENGINEERING

電子情報技術科



PROFILE

三浦 亮太さん

2022 年度卒

株式会社堀場エステック 阿蘇工場
生産本部 生産戦略部

CURRENTLY ACTIVE FIELDS

現在お勤めの会社紹介



株式会社堀場エステックは設立以来、一貫して流体計測・制御機器に用いる技術に挑戦し続けている会社です。私は、製品に使用されるプリント基板の実装を行うチームに所属しており、実装に使用する設備のデータ作成や改善などの業務に取り組んでいます。初めこそ、設備の取り扱いや不具合が出た場合の対応方法など分からないことも多くありましたが、先輩方からのアドバイスをもらいながら、「できなかったことができるようになる瞬間」はとてもやりがいを感じます。技大の2年間で学んだ、回路設計やプログラミング実習などを通して、ハードとソフトの両方の知識とそれらを活かした問題解決への行動力を身に付けることができ、現在の仕事でも活かしています。

THE DECISIVE FACTOR

技大を選んだ理由

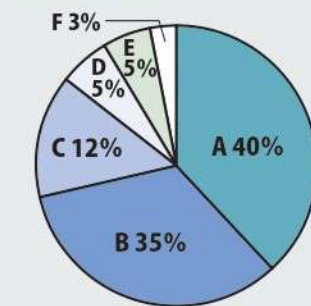
高校卒業後はモノづくりの仕事をしたと考え、進路に悩んでいたときに大学の合同説明会で技大を知りました。2年間で大学に近い量の技術を身に付けることができ、社会で早く活躍することが出来ることに魅力を感じ本校を選びました。入学してからは半導体工学や回路設計、プログラム知識などを身に付けることができ、技術者としての基礎を学ぶことが出来ました。

MOST CHERISHED MEMORY

在学中の一番の思い出

技大は1日のカリキュラムが組まれているため、2年間みんなで同じ授業を受けます。友達と協力して実習やレポート作成、卒業研究などを行います。また、休日には遊びや旅行へ出かけたりと充実した学生生活を送ったのがとても思い出に残っています。

ME NOW 今の自分



A. スキル向上

B. 新しい技術の習得

C. 地元のグルメ巡り

D. 睡眠

E. ドライブ

F. 筋トレ

MESSAGE FROM BOSS

上司メッセージ



山本 一郎さん

株式会社堀場エステック 阿蘇工場
生産本部 生産戦略部 部長

1年目から現場の設備トラブル処置など活躍しています。また昨年入社した新人の教育も担ってくれており頼もしい存在です。今後は現場にとどまらず設計目線で改善がしたいという事で開発本部への異動も希望しており将来のリーダーとして着実に実力を付けています。今後の活躍に期待しています。



DEPARTMENT OF COMPUTER SYSTEMS ENGINEERING

情報システム技術科



PROFILE

飯星 奈海さん

2020 年度卒

SCSK ニアショアシステムズ株式会社
システム開発第四事業本部
熊本開発部

CURRENTLY ACTIVE FIELDS

現在お勤めの会社紹介



SCSK ニアショアシステムズは、SCSK グループの一員として、11 県 12 拠点で、主に大都市圏のお客様向けのシステム開発業務に従事しています。「SCSK グループ」が受注する IT サービスプロジェクトに対し、ソフトウェア開発や保守の分野で一翼を担っています。SCSK グループで推進している「ワークライフバランスの推進」と「働きやすい会社」「やりがいのある会社」の実現を通じて地元で家族や友人との時間も大切にしながら働く事が出来ます。私は現在、車載システム開発に携わっています。技大2年の学習の中で、特にアルゴリズムやプログラムに関する知識と技術は今の仕事に役立っていると思います。

THE DECISIVE FACTOR

技大を選んだ理由

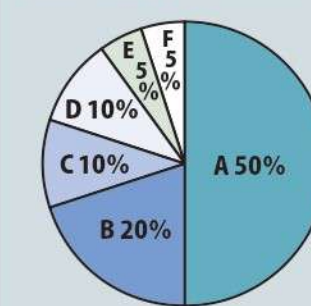
IT 系企業への就職を考えており、専門的な知識を学ぶことができる技大を選びました。また、実践的な実習プログラムが充実していること、県内への就職率が高い点に大きな魅力を感じました。

MOST CHERISHED MEMORY

在学中の一番の思い出

実習の授業では、友人たちと協力しプログラム開発を行ったことが特に印象深く残っています。かなり苦戦をしましたが、自分たちの意図した通りにプログラムが動いた時には達成感を感じました。また、技大祭で友人たちと一緒にコスプレをしたことは楽しかった思い出です。

ME NOW 今の自分



A. 仕事(車載システム)

B. ドラマ・アニメ鑑賞

C. 音楽鑑賞

D. 読書

E. ゲーム

F. ドライブ

MESSAGE FROM BOSS

上司メッセージ



西山 敏治さん

SCSK ニアショアシステムズ株式会社
システム開発第四事業本部
熊本開発部 副部長
第一開発課 課長(兼)

「まず、やってみよう!」の声掛けに対して、日々真剣に向き合って業務にあたっています。車載システムの開発を担当しており、専門用語や複雑な数的処理が多く、苦戦も見受けられますが、自ら調べ解決していくことで、成長していく姿を感じています。今では、後輩指導も行っており、組織で頼りになる存在となっています。



Campus Life

Expanding Technical Skills and Personal Growth in Campus Life.

技術と個性を伸ばすキャンパスライフ

外部活動実績

External activity achievements

様々な活動に積極的に取り組んでいます。

大学コンソーシアム

大学コンソーシアム熊本に加盟しており、江津湖の清掃活動やみずあかり等の活動への参加を通じて、他大学の大学生とも交流しています。

地域貢献

菊陽町で開催される「すぎなみフェスタ」や「小学生プログラミング教室」など、地域のイベントにも積極的に参加しています。

ロボット競技会

国際ロボット競技会(WRO)の熊本大会のスタッフとして大会の準備・審判を行い、小中学生を支援しています。

Campus Life Calendar

4 APR 入学式 オリエンテーション	8 AUG 夏休み	12 DEC 冬季スポーツ大会
5 MAY 春季スポーツ大会	9 SEP 前期授業終了 定期試験(前期) 企業見学会	1 JAN
6 JUN	10 OCT 後期授業開始 学園祭 & オープンキャンパス	2 FEB ポリテックビジョン 定期試験(後期)
7 JUL 若年者ものづくり 競技大会 オープンキャンパス	11 NOV インターンシップ	3 MAR 卒業式 学生就職面談会

若年者ものづくり競技大会

中央職業能力開発協会主催で国内20歳以下の学生を対象として「ものづくり」の技術・技能を競います。機械製図(CAD)、旋盤などの14種類の競技があります。

ポリテックビジョン

九州ポリテクカレッジの学生が集い、教育成果の発表・展示を行い、地域社会との交流を深めるイベントです。招待講演、学生研究成果発表、製作した作品等の展示、ロボット競技会等があります。

学生自治会 / サークル活動

様々なサークルや学生自治会での活動を通して、メリハリのある学生生活を送っています。

DATA

野球部/e-スポーツサークル/ダンススポーツ
Freeスポーツサークル/ミニ四駆サークル
ITコンテストサークル



ENTRANCE EXAMINATION INFORMATION 入試情報

入試	出願手続期間	試験日	試験科目	合格発表	入学手続期間	募集人員
推薦(前期)	2024年 8月22日(木) ～9月4日(水)	2024年 9月14日(土)	数学Ⅰ、面接	2024年 9月25日(水)	2024年 9月30日(月) ～10月7日(月)	Ⅰ群 [機械] 14名程度 Ⅱ群 [電子・情報・半導体] 22名程度 募集の内訳: 専門学科(理数科除く)・総合学科の 高校3年生(Ⅰ群14名程度、Ⅱ群22名程度)
推薦(後期)	2024年 10月24日(木) ～11月6日(水)	2024年 11月16日(土)	数学Ⅰ、面接	2024年 11月27日(水)	2024年 12月2日(月) ～12月9日(月)	Ⅰ群 [機械] 10名程度 Ⅱ群 [電子・情報・半導体] 14名程度 募集の内訳: 普通科・理数科の高校3年生(Ⅰ群7名 程度、Ⅱ群9名程度) 専門学科(理数科除く)・総合学科の 高校3年生(Ⅰ群3名程度、Ⅱ群5名程度)
一般	2024年 12月23日(月) ～2025年 1月15日(水)	2025年 1月25日(土)	数学Ⅰ・Ⅱ コミュニケーション英語Ⅰ	2025年 2月5日(水)	2025年 2月10日(月) ～2月25日(火)	Ⅰ群 [機械] 16名程度 Ⅱ群 [電子・情報・半導体] 24名程度
事業主推薦	2024年 8月22日(木) ～9月4日(水)	2024年 9月14日(土)	数学Ⅰ、面接	2024年 9月25日(水)	2024年 9月30日(月) ～10月7日(月)	Ⅰ群 [機械] 若干名 Ⅱ群 [電子・情報・半導体] 若干名
自己推薦	2024年 10月24日(木) ～11月6日(水)	2024年 11月16日(土)	数学Ⅰ、面接	2024年 11月27日(水)	2024年 12月2日(月) ～12月9日(月)	Ⅰ群 [機械] 若干名 Ⅱ群 [電子・情報・半導体] 若干名
外国人留学生	2024年 10月24日(木) ～11月6日(水)	2024年 11月16日(土)	数学Ⅰ、面接	2024年 11月27日(水)	2024年 12月2日(月) ～12月9日(月)	Ⅰ群 [機械] 若干名 Ⅱ群 [電子・情報・半導体] 若干名
	2024年 12月23日(月) ～2025年 1月15日(水)	2025年 1月25日(土)	数学Ⅰ・Ⅱ、 面接	2025年 2月5日(水)	2025年 2月10日(月) ～2月25日(火)	Ⅰ群 [機械] 若干名 Ⅱ群 [電子・情報・半導体] 若干名

入試の出願資格(主なものを記載、詳細は募集要項をご確認ください)

○推薦前期・後期 高校を2025年3月に卒業する見込みの者で調査書の「全体の評定平均値」が3.5以上あり、人物が優れている者。合格した場合、必ず本大学校に入学する者。

○一般 高校を2025年3月に卒業する見込みの者、又は、高等学校等を卒業している者、もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる者。

○事業主推薦 熊本県内の企業に勤務し、事業主から推薦されている者で、高等学校等を卒業している者、又は、これと同等以上の学力を有すると認められる者。合格した場合、必ず本大学校に入学する者。

○自己推薦 高校を2025年3月に卒業する見込みの者、又は、高等学校等を卒業している者、もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる者。合格した場合、必ず本大学校に入学する者。

○外国人留学生 外国籍を有し、外国において学校教育の12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で、日本語力に関し、日本語能力試験の認定レベルがN2程度以上である者、もしくは、外国籍を有し、日本の高校を2025年3月に卒業する見込みの者。

入学願書(募集要項) 入手方法

県内の高校へ配布していますが、本学窓口、熊本県庁情報プラザ、各地域振興局でも配布しています。ご希望の方には直接郵送いたしますので、郵送希望の方は本学WEBサイトの「入試案内」→「募集要項」より、詳細をご覧ください。

◆熊本県立技術短期大学校公式WEBサイトはこちらから <https://www.kumamoto-pct.ac.jp>

入試データ(2023年度実施)

	推薦入試(前期) 2023.9.16 実施		推薦入試(後期) 2023.11.18 実施		一般入試 2024.1.27 実施		計	
	Ⅰ群	Ⅱ群	Ⅰ群	Ⅱ群	Ⅰ群	Ⅱ群	Ⅰ群	Ⅱ群
募集人員(人)	14	22	10	14	16	24	40	60
志願者数(人)	15	39	9	26	12	46	36	111
合格者数(人)	13	24	9	16	14	35	36	75

※追加募集を除く第2志望者含む

お気軽にお問い合わせください!

オンライン個別相談 実施中!!

パソコンやスマートフォンなどを利用し、各科での学びや入試制度、学生生活、就職実績、学費のことなど、さまざまな疑問にお答えします!

詳しくは、右の二次元コードを読み取ってご覧ください。

Campus Map

キャンパスマップ



最先端技術を誇る
企業に囲まれながらも、
自然のゆらぎの中で学ぶ。

半導体企業の集まる通称「セミコンテクノパーク」に位置しながらも、自然に恵まれた環境の中、近代的でスタイリッシュな校舎で最新の技術が学べます。短期間で技術を習得する場所なので、陽の光やゆらぎを取り入れながら集中できる環境を作っております。



実習棟 A B C D

実験・実習を行う建物で、A～D棟に分かれています。各室には、コンピュータをはじめとする最新鋭の設備が整っています。



体育館・講堂 E

普段は体育館としてスポーツを楽しむことができます。ステージや可動式椅子も備えており、講演なども行います。



アカデミックプラザ F

阿蘇のカルデラをイメージした印象的なデザインの広場。通路としてだけでなく、友人との語らいの場としても使える空間です。



学生ホール G

学生のためのリラックスゾーン。陽光あふれる吹き抜けの空間が気持ち良いスペースです。



熊本県立技術短期大学校
Kumamoto Prefectural College of Technology

〒869-1102

熊本県菊池郡菊陽町大字原水 4455-1

☎ 096-232-9700

📠 096-232-9292

🌐 <https://www.kumamoto-pct.ac.jp/>



GIDAI_KUMAMOTO1997

